

「物権法・担保物権法」授業評価

平成13年1月17日(水)2限に行った授業評価の結果です。

受講登録者249名、有効回答数112通。当日は大雪と風邪(アンケートの自由記載欄による)で出席者が少なかったようです。なお、「無回答」の関係で、合計が必ずしも112になりません。また、自由記載欄は、別にコメント付きで発表する予定です。

質 問 事 項	強くそ う思う	ややそ う思う	どちら ともい えない	あまり そう思 わない	全くそ う思わ ない
	非常に 良い	良い	普通	あまり 良くない	良くない
1 この授業におけるあなたの出席状況や受講態度を総合した自己評価	19	35	29	22	7
2 予習を十分にした	2	3	12	39	56
3 復習を十分にした	0	12	23	38	39
4 授業中、授業に集中していた	14	37	45	12	4
1 シラバスに沿って授業が行われた	17	46	47	1	0
2 シラバスに記載された目的が授業の中で明確だった	13	36	60	2	1
3 授業に興味を持てた	24	42	27	11	5
4 授業の内容が理解できた	14	37	34	20	7
5 教師の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	49	38	14	10	1
6 黒板の書き方や文字は見やすかった	28	39	29	9	4
7 教師は授業で重要なところを強調した	14	43	42	11	1
8 教師の授業に対する熱意を感じた	32	52	25	1	0
9 教師は授業の中で、学生の質問を促した	11	18	50	21	11
10 教師は学問をする雰囲気を保っていた	24	51	35	2	0
1 この授業に対する総合評価	15	67	23	7	0
1 この授業を履修した理由	おもしろそう 24	なんとなく 28	必要にせまられて 56		

質問事項	非常に良い	良い	普通	あまり良くない	良くない
1 毎回の授業内容の掲示	37	46	28	0	0
2 毎回の授業で扱う判例の掲示	21	42	43	5	1
3 レジユメの配布	60	43	9	0	0
4 授業の定時開始	43	39	22	6	2
5 教科書を指定すること	25	48	35	3	0
6 指定した教科書のレベル・内容	7	42	47	10	4
7 毎回の授業をまとまりのあるものとし、キリのよいところで終わること	51	38	19	3	0
8 2コマ続けて授業を行うこと	16	32	35	20	7

質問事項			知っていた	知らなかった
1 毎回の授業内容が掲示されていること			99	11
2 毎回の授業で扱う判例が掲示されていること			88	18
1 希望する授業の内容	対象範囲をまんべんなく扱う 9	ひとつとおり扱い重点に力点を置く 91	重要な論点のみを扱い他は自習 8	
2 希望する試験の形態		期末に1回の試験のみ 68	何回も小テストをした上での期末試験 39	
3 希望する試験の内容	やさしい問題を厳しく採点する 1	普通の問題を普通に採点する 99	難しい問題を甘く採点する 7	

以前、「指定席制」を採用して講義をしたことがあります。「指定席制」とは、開講時に15名程度の希望者を募り、毎回、指定席に座った受講生に質問をしながら授業をすすめていくものです。指定席を希望し、毎回遅刻せずにすべての授業に出席して質問に答えた受講生には、成績評価において特典（通常、成績のランクを1つアップする。たとえば、良は優となる）があります。

1 指定席制は	非常に良い 4	やや良い 20	普通 45	あまり良くない 32	全く良くない 6
2 指定席制が採用されたら	希望する 16	どちらともいえない 65	希望しない 31		